



2024（令和6）年度看護の出前授業

令和6年12月13日（金）

宇都宮市立清原東小学校で、6年生児童を対象に看護の出前授業をおこないました。

新宇都宮リハビリテーション病院の看護師が、「看護師のお仕事」「看護師になるには」「看護師に大切な要素・能力」などについてお話ししました。聴診器や血圧計の体験も行いました。

児童の感想

○仕事にはやりがいも、大変なこともあり、頑張ることを教えていただきました。

○看護の仕事の基本を教えていただき、とても勉強になった。

○血圧計などの使い方を教わり、楽しかった。

○大学病院とリハビリテーション病院の違いが分かった。



先生の感想

講師の方々は児童たちの質問に真摯に答えてくださっていて、児童たちは現場の意見を聴くことができるという、貴重な体験をすることができました。



講師の方の感想

この授業を通して、自分が看護師の道を志した時を思い出し、初心に帰ることができました。

普段患者さま・ご家族へわかりやすい説明を心がけていますが、今回「誰にでもわかりやすい説明」ができるよう勉強していきたいと思えます。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

